



広報ひがしよしの

2025
(令和7年)

8月号

Vol. 628

吉村寅太郎原瘞処



東吉野村美緑の森づくり事業 第25回「コスモの森」里山保全活動

東吉野村美緑みりよくの森づくり事業の一環として、平成22年度から続けられている森林整備体験や森林保全学習を行う「コスモの森」が6月28日大字小の山林等で行われました。

この活動は、先に締結した東吉野村美緑みりよくの森づくり事業「コスモの森づくり」の協定に基づき、コスモ石油(株)堺製油所社員及びグループ会社社員とその家族が森林整備(下刈り、つる刈り、除伐等)により健全な森林育成を実施し、社員のみならず堺市民その他一般の方々の森林保全学習や自然生態系に関する体験学習などに利用できるエコツアー区域を作りあげるもので、年2回(春・秋)実施し、今回が25回目となります。

当日、吉野中央森林組合の方より作業の説明があり、27名の参加者が各班に分かれ、地元協力者の保有する山林で間伐作業やふるさと村でのピザ作り、BBQなどの体験をしました。



参加したコスモ石油(株)堺製油所の皆さんとその家族



間伐作業の様子

第51回差別をなくす村民集会

7月11日、村民民ホールで第51回差別をなくす村民集会を開催しました。

102人が参加した集会では、主催者を代表し村人権・同和問題啓発活動推進本部長の水本村長の挨拶に続き、丸井村議会議長、榎本君孝村人権教育推進協議会会長からそれぞれ来賓挨拶があり、山下真奈良県知事及び部落解放同盟奈良県連合会伊藤満執行委員長からのメッセージ披露に続いて妙代和也村人権教育推進協議会副会長から同協議会の取り組みについて報告がありました。

また、記念講演に石川千明氏を迎え『インターネットと人権』と題し、ネット上で起こっている様々な人権侵害の事例やネット上の情報に騙されない、被害者にも加害者にもならないためには人に伝える前に調べる事が大切といった講演をしてくださり、来場者は人権の大切さを改めて認識されました。



東吉野村人権・同和問題啓発活動推進本部
本部長 水本村長 挨拶



記念講演 石川 千明氏

天誅組顕彰事業 東吉野と天誅組〜阪本基義先生を偲んで〜

7月13日、村住民ホールにおいて、長年にわたり天誅組を研究し、その顕彰にご尽力され、本年2月27日にお亡くなりになられた阪本基義先生を偲んで、天誅組顕彰事業・東吉野と天誅組を開催し、約160名の参加がありました。

水本村長の挨拶後、伴林光平先生顕彰館館長の草村克彦氏より「今阪本秘話より」、奈良女子大学共生科学研究センター協力研究員の松田度氏より「阪本基義さんに学ぶ東吉野の風土と人」と題した記念のお話があり、その後、大阪龍馬会幹事の北浦康男氏、聖護院塔頭積善院所属の古賀優照氏、天誅組緋楓隊長の松風みあみ氏、村天誅組顕彰会会長の榎本君孝氏も加わり、阪本先生との秘話や思い出を語る記念歓談がありました。また、阪本先生と交流のあった高知県坂本龍馬記念館の前田由紀枝氏や歴史研究家の舟久保藍氏外3名からのメッセージも代読され、参加された皆さんも阪本先生の在りし日を偲びながら思い出を振り返る機会となりました。



記念のお話の様子



水本村長挨拶の様子



記念歓談の様子



会場の様子

社会を明るくする運動（村内パトロール実施）

7月3日、社会を明るくする運動実行委員会の方々が村内全域のパトロールを実施し、「すべての人が力を合わせて、犯罪のない明るい社会を実現するために、地域社会の人々が協力して犯罪や非行を防止し、立ち直りを支え、人権を尊重しましょう」と啓発広報を行い、村内の各事業所や学校を訪問し啓発物品を手渡しました。



啓発物品を手渡す社会を明るくする運動実行委員会の方々

自衛官募集相談員委嘱式

6月24日、村役場において東吉野村長並びに自衛隊奈良地方協力本部長から、大字小栗栖の上西博巳氏に対して自衛官募集相談員の委嘱状が交付されました。任期は令和7年4月1日から令和9年3月31日までです。自衛官に興味がある方はお気軽ににご相談ください。

自衛官募集相談員 上西 博巳 42-0634



にぎわいハウス開所式

6月29日、木津地区にて、特定非営利法人東吉野村まちづくりNPOの「にぎわいハウス」の開所式及び太陽光パネル発電の点灯式が行われました。

「にぎわいハウス」は、住み慣れた地域や家で最期を迎えたいと考える方々の願いに沿って看取りを行う家として建てられました。屋根には、太陽光パネルが設置され、点灯式では太陽光パネルにより発電された電力で点灯されました。



特定非営利活動法人東吉野村まちづくりNPO
理事長 辻本 恵則 氏



にぎわいハウス外観



点灯式の様子

健康のひろば

8月の保健事業

お問い合わせは
住民福祉課へ

☎42-0441

悩みごと相談所

臨床心理士が、様々な悩みにカウンセリングをしながらアドバイスをを行います。相談された内容は秘密厳守されます。仕事や人間関係、子育ての悩みなど、どんな事でもお気軽にご相談ください。

とき

8月16日(土)
午前10時～午後4時
(正午から1時までを除く)

ところ

役場2階会議室2

申込み

ご希望の方は、8月14日(木)までに住民福祉課へご連絡ください。【相談者1人につき1時間、1日5名まで】

子育てサロン (びよびよサークル)

とき

8月20日(水)
午前10時～11時

ところ

役場2階会議室1

対象

就学前の子どもと保護者、妊婦

内容

体重測定・育児相談・保護者同士の交流

持ち物 飲みもの

申込み

参加ご希望の方は、8月18日(月)までに住民福祉課へご連絡ください。

乳幼児健診

とき

8月28日(木)
受付 午後1時30分～2時

ところ

役場3階会議室2

対象

乳児健診

生後3ヶ月～14ヶ月の乳児

1歳6か月児健診

R6年1月～R6年3月生まれ

2歳児健診

R5年7月～R5年9月生まれ

3歳6か月児健診

R4年1月～R4年3月生まれ

※対象者には、個別通知いたします。

内容

身体測定、内科診察、歯科診察、栄養・歯科・育児相談

(対象希望者にはフッ化物塗布をおこなっています。)

※発熱などの体調不良や欠席の場合には、事前に住民福祉課までご連絡ください。

婦人科検診のお知らせ

下記日程で、婦人科検診を実施します。受診者には健康ポイントを付与します。ぜひこの機会に検診をお受けください。

対象 子宮頸がん検診

20歳以上の村民(今年度中に20歳になる者を含む)

乳がん検診

40歳以上の村民(今年度中に40歳になる者を含む)

料金 500円

※節目年齢の方は、クーポン券(5月送付済み)持参で無料になります。

問診票・クーポン券(節目年齢の方のみ)・東吉野村健康づくりポイントカード・健康手帳

※クーポン券を紛失された場合は、事前に住民福祉課へご連絡いただけますと、再発行いたします。

申込み

8月5日(火)より申込受付

※2年前に婦人科検診を受診された方には、8月下旬ごろ自動的に問診票をお送りします。完全予約制となりますので、受診を希望される方は必ずお申し込みください。

【注意事項】

①子宮頸がん検診は、月経時は避けてください。また婦人科の持病のある方は、事前に主治医と相談の上、お申し込みください。

②乳房の組織診(麻酔を利用し、2～4mmの針で乳房を刺し、乳房の組織を採る検査)をされた方は、組織診をした乳房のマン

	日程	受付時間	場所
婦人科検診 (子宮頸がん検診) (乳がん検診)	9月 9日(火)	13:00～ 14:30	三尾(三尾区民センター)
	9月13日(土)		小川(村住民ホール)
	9月16日(火)		木津(木津ふれあいセンター)

モグラフィー検査を受けることができず。検査を行っていない乳房の検査は受けられません。

③乳房の細胞診(麻酔なしで、細い針で乳房を刺し細胞を採る検査)を1年以内にされた方は、細胞診をした乳房のマンモグラフィー検査を受けることができます。検査を行っていない乳房の検査は受けられません。1年を経過している場合は、細胞診をした乳房も検査できます。

④問診票は必ずご記入の上、お越しください。その他、ご不明な点は住民福祉課へお問い合わせください。

食中毒を予防しましょう

気温や湿度が高くなると、細菌による食中毒が起こりやすくなります。食中毒になると、腹痛、嘔吐、下痢、発熱などの症状が現れます。家庭で発生する食中毒は、不適切な食品の取り扱いから起こることがほとんどです。食中毒を予防するために「つけない」、「増やさない」、「やっつける」食中毒予防の三原則を守るよう心がけましょう。

①細菌をつけない

食材を取り扱う際は、手指をしっかりと洗いましょう。調理をするキッチン用品も清潔に保つようしましょう。

②細菌を増やさない

冷蔵品や冷凍食品は、購入後すぐに冷蔵庫・冷凍庫で保存しましょう。冷蔵庫は10℃以下、冷凍庫はマイナス15℃以下に保ちましょう。ただし、冷蔵庫で保存することに

よって細菌が死滅するわけでは
ありませんので、長期にわたる保存
は避けましょう。

③細菌をやっつける

多くの細菌は75℃以上で1分以
上加熱することで死滅します。食
材の中心部までしっかりと火を通す
ようにしましょう。

―食中毒の症状が現れた場合

自己判断せず、水分をこまめに
取り病院を受診しましょう。

参考文献

厚生労働省ホームページ

高血圧予防ワンポイントアドバ
イス(夏場の血圧管理について)

一般的に、夏場は発汗による水
分喪失や血管拡張のために、冬場
に比べて血圧が下がりやすい傾向
にあります。しかし汗をかくから
と、常に塩飴や経口補水液を摂取
していると、塩分の過剰摂取から
血圧が上がってしまいます。食事
をしっかり摂り取っていき、いれば、
多量の発汗を伴うようなハードな
作業を行うときや、炎天下で長時
間過ごすとき以外は、塩分を含ま
ない普通の水やお茶をこまめに摂
取することで熱中症を防ぐことが
できます。

一方で、複数の降圧剤を使用し
ている方や利尿剤を飲んでいる方、
高齢者は血圧が下がりやすい傾向
にありますので、家庭での血圧測
定を行い、数値の変化に注意しま
しょう。だるさや立ちくらみ等の
症状がある場合、収縮期(上の血圧)
が100mmHgを下回るような場合
には、血圧が下がりすぎている可
能性があります。服薬内容を含め、

主治医に相談してみましょう。

さらに高齢者では、就寝中の脱
水によりに血圧が下がり、血管が
詰まって脳梗塞が起りやすくなり
ます。適切な室温を維持すると
もに、定期的な水分補給を心がけ、
就寝前の飲酒は控えるようにしま
しょう。

参考文献

NHKきょうの健康

国立循環器病研究センターホ
ムページ

虫の被害にご注意ください!

夏場になると、ブヨ、蚊、蜂、
ムカデ、ダニ等による虫の被害が
増加します。毒性の強い虫に刺
されたり咬まれたりした場合には、
痛みやかゆみだけではなく、「ア
ナフィラキシーショック」と呼ば
れる過剰なアレルギー反応により、
蕁麻疹や呼吸困難、意識障害など
危険な状態に陥り、命にかかわる
ことがあります。草むらや野山に
入る時には長袖、長ズボン、長靴、
手袋等を着用し、首にタオルを巻
くなど、肌の露出を少なくする事
が大切です。

なお、刺されたり咬まれたりし
た場合には体調の変化に注意をし、
普段と違う様子が認められた場合
は医療機関で診察を受けてくださ
い。

また、住民福祉課では、蜂駆除
用の防護服の貸し出しを無料で
行っておりますので、ご希望の方
はご連絡ください。(予約制。貸し
出しできる数に限りがあり、ご希
望に添えない場合がありますので
ご了承ください。)

防煙教室を開催しました

7月15日に、東吉野中学校で生
徒や保護者等を対象としたたばこ
の防煙教室を開催しました。吉野
保健所協力のもと、防煙教育の第
一人者である京都大学医学部の高
橋裕子医師を講師に迎え、防煙の
大切さについて学習しました。参

加者からは「たばこ1本で寿命が
20〜30分縮むことが印象に残っ
た。」「たばこを吸っている人にも
学んだことを伝えたい。」との声
聞かれました。今後も子どもたち
の健やかな成長を願い、防煙の輪
を村全体に広げていきたいと思
います。



令和7年8月 奈良県医師会の学術部会が行う健康相談

お気軽にお問い合わせください

相談日の種類	日時	予約の必要	主催する部会
目の健康相談	8月5日(火) 午後2時～3時	予約必要	奈良県眼科医会
整形外科に関する健康相談	8月19日(火) 午後2時～3時	予約必要 ※受付締切8月18日(月)	奈良県医師会 整形外科部会
内科疾患に関する健康相談	8月21日(木) 午後2時～3時	予約必要 ※受付締切8月20日(水)	奈良県医師会 内科部会

場 所 奈良県医師会館 1階 県民健康サービス室(近鉄大和八木駅から北へ徒歩7分)

☆鼻に関する「講演会」と「無料相談」の案内

講演会名	日時	場所	内容
鼻の日講演会	8月7日(木) 午後2時30分～ 4時30分	奈良県医師会館 橿原市内膳町5-5-8	○講演会 「頭頸部がん診療と医科歯科連携」 奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学 病院教授 上村裕和 先生 ○無料相談

連絡先 〒634-8502 橿原市内膳町5-5-8 奈良県医師会各主催部会
TEL 0744-22-8502 FAX 0744-23-7796



山里の夏

夏になると、庭がやたらとにぎやかになる。耳鳴りのようにジージーと、それはそれはにぎやかを通り過ぎて、頭の中をあばれまくる。

コオロギ、スズムシ、セミ、マツムシ、ヒグラシ、ツクツクボウシなど、色々な虫が鳴きわめいている。どうしてこの暑い夏だけに鳴き騒ぐのだろうか。冬にも分けて鳴けないものだろうか。

これを書いているのが七月の半ば。野鳥がピーピーと鳴いているのに、耳の奥にジージーと耳鳴りのように虫の声がする。

話は変わるが、山鳩がやたらと鳴いている。そろそろ日も落ちて来たので腹が減っているのだろうか。

ほぼ自然の中で暮らしていると、いろいろな生き物に遭遇する。空には、とんび、からす、山鳩、シラサギや、蜂などが飛び交っている。地上には、鹿やたぬきや猿などがいる。

まるで小さな動物園みたいだ。大きなへビはさすがにちよつと気味が悪い。大きな亀は川に逃がしてやるが、どうして亀が庭に居るのか不思議だけど、山里に住んでいるとなんでも有りのような気がする。

日が落ちてくると、虫がやたらと鳴き始める。耳の奥に残る鳴き音だ。まだ夏は始まったばかりだ。蟬の鳴き声がどんどん大きくなっていく。

どっぴい

山里暮らし絵日記

282

平野在住
宮崎利一



給食センターだより8月号



戦後80年 戦時中の食事を知ろう



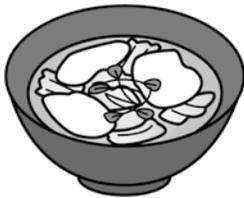
世界中で戦争が起こった「第二次世界大戦」の終戦から、今年で80年となります。戦争中は、働き手となる男性が戦地へと送られ、食料をはじめ、さまざまな物資が戦争に優先的に使われたため、今のように好きな物を自由を買うことはできませんでした。家族の人数によって買える量や品物が決められ、戦争が長引くにつれて、その量もどんどん少なくなっていったそうです。人びとは飢えをしのぐために、さつまいもの茎や葉、みかんの皮、どんぐり、野草など、普段は食べないようなものも使い、工夫して食事を作っていました。

8月15日は終戦記念日です。平和を願うとともに、食べられることへの感謝の気持ちを深める機会にしませんか。

戦時中に食べられていたもの



◆すいとん◆



小麦粉などで作った団子を汁で煮込んだもので、主食の代わりの「代用食」として食べられていました。

◆さつまいもごはん◆



お米を節約するため、さつまいもやかぼちゃ、大根などを混ぜてごはんを炊いていました。

◆ぞうすい◆



少ないお米でおなかを満たすために、野菜くずや野草なども加えて、量を増やしていました。

旬の野菜には魅力がいっぱい!



スーパーマーケットなどの店頭には、1年を通して豊富な種類の野菜が並んでいます。もともと野菜には、たくさん収穫できて、一番おいしくなる「旬」の時期があります。旬の野菜には、その時期に私たちの体に必要な成分が豊富に含まれている上に、価格が安く、環境にも優しいなど、たくさんの魅力が詰まっています。

旬の野菜のいいところ ……………

◆おいしく、栄養価が高い!

例えば、冬が旬のほうれんそうは、寒さにあたることで甘味や栄養が増し、夏にとれるものよりも、ビタミンCが約3倍多く含まれます。



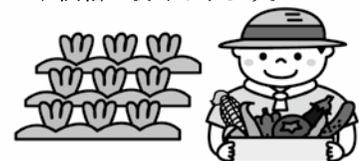
◆体によい効果がある!

夏野菜は体を冷やし、疲労回復や食欲増進などの作用がある一方、冬野菜は体を温め、冷え性や風邪を予防するなど、季節に合った働きをしてくれます。



◆価格が安く、環境に優しい!

その土地の気候に合わせて栽培することで、栽培にかかる費用やエネルギーが少なく済みます。また、たくさん収穫できるので、価格が安くなります。



こんにちは 地域包括支援センターです



～いつまでも、若々しく元気で過ごし続けるために～ シニア世代の健康教室を開催しました。

元気なうちから、食生活や運動習慣を見直すために、6月16日、23日、30日の3日間、理学療法士の江藤先生をお招きし開催しました。

1回からでも参加できることとなった今年は、毎回10名以上参加され、「膝・腰・肩などの関節痛について」や「正しい食生活の理解」、「きれいな姿勢や腹筋の強化について」等の講義と、ストレッチを中心とした体操を行いました。

これからますます暑くなり、外へ出て体を動かすことが難しくなります。東吉野テレビでは、1日4回いきいき
ぷるぷる体操の放送をしていますので、体力低下を予防するために一緒に体操をしましょう。



☆出前介護相談のご案内

- 介護疲れで話を聴いてほしい
 - 介護の仕方を教えてほしい
 - 介護制度に関すること 等々
- (秘密は厳守いたします)
- 担当者がご自宅に訪問し、介護のご相談に対応いたします。
地域包括支援センターへお気軽にご連絡ください。

☆障がい者介護相談のご案内

障害のある方やそのご家族を対象に暮らしの事、将来的な事、生活上の心配事等々の相談をお受けするため、東吉野村役場にて窓口を開設しています。

例えば、

『人と話したり関わるのが苦手・・・だけど外に出たい。何か方法はないかな?』

『福祉サービスってどうやったら使えるの?どんなものがあるの?』

『高齢になってきて、子供の将来が心配・・・。』 e t c .

下記の日程で来所もしくはお電話にて相談員が対応いたします。

日時 8月20日(水) 13時～16時 **場所** 役場3階会議室1

TEL 42-0441 (住民福祉課) ※担当相談員にお繋ぎします。

※足を運ぶのはちょっと・・・『でも、直接話を聞いて欲しい!』という方は事前に上記連絡先にお知らせいただければ訪問させていただきます。

※相談窓口開設日以外でも、生活相談センターのどかへ直接電話相談可能です。

TEL 0747-53-2153へご連絡いただければ相談員が対応いたします。

(のどか開所日 月曜～金曜9時～17時30分/第1・第3土曜13時～17時)

愛ふれ ところやあい社協

冷凍食品 × 大阪万博 × 節季払い

6月8日は平野地区で世代交流かふえを開催して20名が参加してくれました。

昨年度は地震特化型の地域防災のテーマで各地区お話しをしましたが、平野地区はできてなかったなので、改めて地域防災について地域の中でたくさんの議論をしていただきました。

朝早くから平野の婦人会の方にケーキを用意していただき、おいしくいただきました。

今年度は世代交流かふえの中で、冷凍食品の試食会を実施しています。

炒飯、からあげ、しゅうまいを試食いただき、初めて食べた方も普段から食べている方もおいしいと評判が良かったです。

6月16日は伊豆尾・萩原・木津・杉谷の世代交流かふえを、杉谷公民館で開催したところ、33名の方が参加してくれました。

今年度のテーマは大阪万博と節季払いについてグループごとに話をさせていただきました。

昔の大阪万博と現在の大阪関西万博を比較しながら、現在の大阪関西万博がキャッシュレスということで、昔はある意味、節季払いというキャッシュレスの時代でもあり、そこから派生して頼母子講など、様々な昔の暮らしの様子の話が盛り上がりで、楽しい時間を過ごして、すごく勉強になる時間となりました。



平野地区



伊豆尾・萩原・木津・杉谷地区



伊豆尾・木津・杉谷地区

文藝

ひがしよしの



令和七年六月二十四日青嶺俳句会から

水野露草 選評

◆特選の部

星涼し句碑抱きたる光蔵寺

辻 佐和子

本村伊豆尾の光蔵寺は、火災による復興・再建の後、本年四月二十四日に落慶の日を迎えた。山内には二十数基の歌碑、句碑がある。

作者は、夏の夜に光蔵寺を訪れたのであろう。歌碑・句碑を前にして満天の星空を仰ぎ、感動を新たにしている様子が伝わってくる。

新たな句碑燦燦と緑さす

池田美砂子

今月の句会は、光蔵寺の本堂をお借りしてさせていただきます。

当日は、句会に先立ち筆者の句碑へ新玉の光溢るる光蔵寺の開眼式も執り行われた。

四方が山々に囲まれ、正に緑いっぱいの中、言葉に言い表せない幸せを感じさせていただいた。

豌豆を剥いて一人の遊びめく

池垣 昭美

青豌豆を炊きこんだ豆飯は、白い飯に豆の緑が映えて初夏の料理として好まれる。

作者は、豌豆の莢から豆をとり出して散るのがあるが、時には豆があちこちに飛び散る。この様子をまるで遊んでいるかのように思ったのであろう。

遊び心の出た佳句である。

◆準特選の部

新緑や再建されたる光蔵寺
朝まだきピーと鳴きたる鹿の子かな
紫陽花と雨が奏でるハーモニ

濱田貴美子
宮崎 成子
足立 昌宏

◆佳作の部

神域に轟く滝や誓子句碑
故郷は我には無くて柿の花
堰越ゆる水煌めきて夏兆す
母の日や存へてなほ妣偲ぶ
梅雨めくやさ濁りなる吉野川
桜の実ふみて鳥になりたき日
川の瀬に銀鱗ひかる若鮎よ
酔をうつつ夕餉の句ふ薄かな
青嶺より青嶺鉄塔つなぎけり
源流はやがて神域河鹿鳴く
梅雨入りの気分は重くふさぎけり
雨蛙声一段と張り上げて
見上ぐれば梅雨の走りの空模様
鮎釣りの濁り残れる川に入り
初夏遠き所を一二匹

伊藤志津子
宮下 俊二
西川 徳蔵
川原 哲郎
濱田貴美子
池垣 昭美
松久保久永
宮崎 成子
辻 佐和子

◆入選の部

水無月や翁拝する山青し
柿若葉実家は誰も住みをらず
ラリー車の爆音山に青嵐
客人に茶粥浅漬け茄子添へて
水音の空へと抜けて初河鹿
芍薬の力秘めたる玉蕾
老鶯の朗々と谷渡りけり
懐かしき柱の疵や子供の日
鱧の皮肴に父の顔緩む
虞美人草しなやかさだけ持つてゐる
縁側に葭簀立て掛け西陽除け
厄除けと茅の輪くぐりて右左
短夜やずんずん明けて空は青
霊峰の聳ゆる朴の花越しに

伊藤志津子
伊藤志津子
宮下 俊二
宮下 俊二
西川 徳蔵
西川 徳蔵
川原 哲郎
川原 哲郎
濱田貴美子
池垣 昭美
松久保久永
松久保久永
宮崎 成子
辻 佐和子

一般投句(短歌)

さはさと青田に変はる頃の風 池田美砂子
走り梅雨ひよろひよろ音の聞こえをり 宮崎 利一
五月雨を眺めて過ごす日もありて 宮崎 利一
日毎鳴く老鶯の声重厚に 足立 昌宏
五月雨を浴びて色濃く高見山 川村 貞子
鑑真忌いと温容な和上像 川村 貞子
朝よりも梅雨濁りせる吉野川 前田 景子
万緑へダムの放水続きをり 前田 景子
結目の人それぞれに宿浴衣 松谷 忠則
蝌蚪の群嘴逃れ泥に消ゆ 松谷 忠則

初成りのポポー三個枝に揺る 浦田由美子
山の我が家へ夫と帰りぬ 浦田由美子

再びは帰ること無き主待つ 浦田由美子
犬の背中に蝉時雨降る 浦田由美子

越前の一乗谷はこひしかり 浦田由美子
家族で夢の跡を訪ひし日 浦田由美子

風に乗り卯の花匂う傾斜かな 福井メイ子
夏の光が転がっている 福井メイ子

早々の梅雨明けに戸惑どえり娘等 福井メイ子
米育つ願う日々の水張り 福井メイ子

体当たり支柱倒す鹿もいて 辻 由美子
朝一番に見回りすれど 辻 由美子

即参戦ルール簡単風船バレー 辻 由美子
下北山村老人クラブで 辻 由美子

ワークショップの開催について

このたび、産官学民が連携して進める地域プロジェクトの一環として、旧四郷小学校を舞台に、未来を担う子どもたちのための居場所づくりワークショップを開催します。

このワークショップでは、子どもたちが自身が「どんな場所で、どんなふうにあそびたいか？」を自由に考え、話し合い、実際に形にしていきます。企画からデザイン、ものづくりまで、子どもたちが主役となって取り組む、わくわくするような体験です。

今回は、「考える・つくる・あそぶ」の3つのフェーズのうち、第1回目となる「考える」フェーズです。

村内外問わず、たくさんの子どもたちの参加をお待ちしています！



45°BASE
こども未来エリアワーク

2025年
8月20日(水)

10:30から
15:00まで

作ろう
自分たちの
あそび場
ワークショップ

場 所：旧四郷小学校
(奈良県吉野郡東吉野村三尾)

講 師：澤木久美子さん
一級建築士
アトリエ空 主宰
ゲストハウス空 運営

参加費：こども1000円
(対象 小中学生/参加費は昼食代含む)

スケジュール：
▶10:30~12:00
アイディア出し合い、グループ交流
▶12:00~13:00
昼食
▶13:00~14:30
アイディアをもとに模型づくり
▶14:30~15:00
発表と交流

▶こどものみの参加でも、保護者の方が一緒でも構いません。
▶保護者の方は見学または活動支援をお願いします。
▶保護者の方で昼食をご希望の場合は、1000円でご用意します。

服 装：汚れてもいい動きやすい服装
帽子（外にです）

持ち物：水筒、汗拭きタオル

開催日時 8月20日(水) 10:30~15:00

場 所 旧四郷小学校

対 象 者 村内外の小中学生

参 加 費 1人1,000円(昼食代含む)

参加方法 右記QRコードよりお申し込みください。

主 催 45°BASE(しごうベース)活用推進協議会



申し込みフォーム

お問い合わせ先 shigo.base@gmail.com